



在宅介護者の集いを開催

11月20日、在宅で介護をしている方を対象に、日々の疲れを癒し心身のリフレッシュを図ることを目的に、今年度第1回目の「在宅介護者の集い」を開催しました。

今回は、市内の在宅介護者25名が参加し、宮城県の気仙沼市にある「網元の宿 磯村」にて昼食をとり、生活での悩みことや介護の経験などを共有しながら、参加者同士で交流を深めました。「気仙沼さかなの駅」では、新鮮な魚や気仙沼ならではの海産物などの買い物をし、帰りには「道の駅むろね」に寄り、室根からあげや道の駅むろね店限定の玄米ソフトといった地元の名産品を食べるなどして楽しみました。

参加者からは、「みんなといろいろな話ができてよかった」、「今度は温泉に入ってゆっくりしたい」などの声が挙げられました。

来年の2月には、今年度第2回目の在宅介護者の集いを開催予定です。

ふれあいネットワーク

いちのせき

社協 だより

第49号

〔2018年11月30日発行〕

目次

- 生活支援相談員だより・わたしたちにできること・車いす寄贈 … P.2
- 教育支援資金のご案内・日常生活自立支援事業 … P.3
- 写真で見る支部通信 … P.4
- 福祉活動推進協議会の活動紹介・シニアフェスタ2018 … P.5
- 生活困窮者自立相談支援センターのご案内 … P.6
- 歳末たすけあい募金へのご協力・義援金受け付け … P.7
- まごころ寄附 … P.8



この広報は共同募金の助成を受けて発行しております。

生活支援相談員だより

～「お茶っこ広場(移動広場)」を開催しました～

今年度より集いの場の提供として「お茶っこ広場」を月1回開催しております。10月は特別企画として、17日にいつくし園にて開催いたしました。

当日は陸前高田市・大船渡市・気仙沼市・仙台市で被災し、市内に居住されている13名が参加され、おいしい食事や入浴でリフレッシュするとともに、久しぶりに会う方と近況報告をしたり、思い出話をしたりと思い思いに過ごしていただきました。



東日本大震災で被災した方々への相談対応、安否確認、世帯訪問、交流会の開催や集いの場の提供のほか、地域とのつながりづくり等、安心・安定した生活を送るためのお手伝いをしております。相談は電話でも受け付けております。お気軽にご相談ください。

相談・問い合わせ先：0191-23-6020 生活支援相談員：菊地、佐々木（平日9時～17時）

わたしたちにできること



11月13日、弥栄小学校の6年生4名を対象に福祉教育を行いました。

肩たたきの場面を通して声のかけ方や相手との位置関係など、ボランティ

アをする際に大切なことを学んだほか、実際に車いすを操作しながら正しい操作方法や注意すべき点について理解を深めました。また、白内障体験レンズを装着し、体育館内を歩いたり掲示してあるポスターを見たりしながら、多くの高齢者に起こりうる白内障の症状を体験しました。最後には、当協議会に実習に来ていた岩手県立大学の学生から福祉の大学に入学したきっかけを話す機会を設けていただきました。福祉学習を通して児童からは、「車いすの正しい操作方法を

知ることができた」、「高齢者施設へ訪問するので、笑顔で接したい」といった声が挙げられました。



車いすを寄贈いただきました

医薬品及び医療関連製品の卸売を主な事業としている、株式会社小田島（現 東北アルフレッサ株式会社）より、ノーパンクタイヤ仕様の車いす5台を寄贈いただきました。

これは、株式会社小田島が開設70周年を迎えるにあたり、社是である「企業は社会のために存在し、社会の伸展と共に発展繁栄する」の一環として、地域の皆様に永年の感謝の意を表するため、岩手県内の社会福祉協議会に対し、車いす100台の寄贈の申し出があったものです。

寄贈された車いすは、一時的に車いすを必要とする高齢者、障がい者を対象とした車いす貸出サービス事業等にに使わせていただきます。



教育支援資金(生活福祉資金)のご案内

高等学校、大学（短大、専修学校の専門課程を含む）、高等専門学校の就学費用を貸し付けするものです。教育支援費（授業料等）と就学支度費（入学金や制服代）の2種類があります。

合格前でも願書や受験票の写しを添付いただければ申込み可能です。余裕をもってお早めにご相談ください。

【ご利用いただける世帯】

一定の所得額以下の世帯で、必要な資金の融通を他から受けることが困難な世帯。（母子父子寡婦福祉資金や日本学生支援機構奨学金等の利用が優先）ほかにも要件があります。

【相談先】

一関市社会福祉協議会地域福祉課または最寄りの支部までお気軽にご相談ください。

資金の種類		貸付限度額等	
教育支援資金	教育支援費	高校 月35,000円以内	一定の要件に該当する場合、限度額を1.5倍とすることが可能です。
		高専 月60,000円以内	
		短大 月60,000円以内	
		大学 月65,000円以内	
	就学支度費	500,000円以内	利用は入学時に限ります。

【返済】・措置期間 卒業後6か月以内

・返済期間 20年以内 ・貸付利子 無利子

※生活福祉資金制度は、教育支援資金のほかにも低所得世帯、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、経済的自立と安定した生活を確保するため、必要な資金の貸し付けを行っています。

自分ひとりで判断することが不安な方へ

「あんしんねっと(日常生活自立支援事業)」

社会福祉協議会では、認知症の高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

利用できる方

- ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない…。
- ◎日常的な金銭管理（預貯金の出し入れ）が上手くできない…。
- ◎書類や印鑑をしまい忘れる…。



- ◎公共料金、医療費の支払いができない…。
- ◎お金を計画的に使えない…。

…等でお困りの方

受けられるサービス

■福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービス利用に関する情報提供、相談
- ・福祉サービスの利用料などの支払い手続き

■日常的な金銭管理

- ・公共料金、医療費の支払い手続き
- ・預貯金の出し入れの手続き

■書類等の預かり

- ・預貯金通帳などの預かり 等



相談は無料です。サービスについて詳しく知りたい方は社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

《お問合せ先》

一関社会福祉協議会
TEL 0191-23-6020
専門員 米澤／阿部

写真で見る支部通信

一関市社会福祉協議会には、8つの支部があります。支部通信では、それぞれの支部の取り組みなどについてご紹介します。

一関支部

一人暮らし高齢者の集い開催



11月2日

山目地区福祉活動推進協議会主催の第28回山目地区ふれあいの会が古戦場で行われました。70歳以上の一人暮らし高齢者115名が参加し、会場が一体となり盛り上がりしました。

花泉支部

キャップハンディ体験

永井小学校4年生16名が、白内障ゴーグルや白杖、車椅子を使い福祉体験を行いました。

体験をとおし、障がいの理解と相手を思いやる気持ちの大切さを学びました。



9月19日

大東支部

活動の広がり期待



10月23日

共同募金配分事業により、地域活動支援センターだいの送迎用車両が整備されました。「活動範囲が広がり、さらに地域に貢献できる活動をしていきたい」と話していました。

千厩支部

親睦と交流をむつみ会開催



10月19日

千厩町奥玉地区で一人暮らしをされている方々の交流会を、南三陸ホテル観洋で行いました。歌や踊りも飛び出し終始和やかに。また来年の再会を誓い合いました。

東山支部

高校生ボランティアが活躍



10月14日

障害者友情列車「宮城ひまわり号」が、東山町の名勝狹鼻溪観光に訪れ、一関第一高等学校と一関修紅高等学校の生徒10人が、介助支援や交流を行いました。

室根支部

笑顔でね みんなでつくる ふくしのわ



11月10日～11日

むろね社協ふくしまつりが開催されました。小中学校、老人クラブ、サロン、民児協、赤十字奉仕団等の団体協力と多くの来場者で、大変賑わいました。

川崎支部

かわいい感謝の気持ちを頂きました



11月8日

勤労感謝の日を前に、川崎保育園の園児が感謝の気持ちを込めて手作りカレンダーを届けてくれました。かわいいカレンダーは川崎農村環境改善センターに掲示しておりますので、ご覧ください。

藤沢支部

赤い羽根イベント募金で交流



11月3日

福祉交流祭りの中、藤沢中学校生徒会と藤沢町民生児童委員協議会が協力して赤い羽根イベント募金活動に取り組み、多くの市民に募金を呼びかけました。

福祉活動推進協議会の活動紹介

● 第2回 ● 一関市花泉地区

花泉地区福祉活動推進協議会（加藤信男 会長）では、花泉地区の77歳以上の高齢者のみ世帯、72歳以上の一人暮らし高齢者世帯を対象に手作りお弁当を届ける「ふれあい給食」が10月31日に行われました。25年以上前から継続して行われており、現在は10月、2月の年2回行われています。対象世帯は、民生児童委員の協力をいただき、お弁当配達希望を取っています。

今年を対象世帯の82世帯中で59世帯の希望があり、事業協力者分も加えて110食を作りました。食材は福祉活動推進協議会事務局の方や事業協力者の皆さんからの持ち寄りが沢山あり、写真のようなバランスの良いお弁当になりました。



ふれあい給食 盛り付けの様子

このふれあい給食は、地域の各団体の皆様に協力をいただいております。献立や食材の手配、調理までをはずみ会（食生活改善推進員）が担い、調理は地区婦人会や地区福祉活動推進協議会、モリウシ希望ネット花泉の生涯福祉専門部会が手伝いました。配達には民生児童委員や行政区長が行っています。

高齢者からは、外出や交流の機会が減っているので、「話ができてうれしい」との声が寄せられています。また、「ふれあい給食」を通して地区のみなさんが協力して、地域に暮らす高齢者の見守りを行っており、地域づくりの一つとなる取り組みとなっていました。



完成したお弁当！メニュー表やハロウィンの折り紙もはずみ会さんのアイデアです。一つ一つ丁寧に織り上げています。みなさんの想いが詰まったお弁当です♪

☆ シニアフェスタ2018を開催します ☆

今年度で第3回目を迎えるシニアフェスタ。一関市シニア活動プラザで活動している団体が一堂に会して、日頃の活動の紹介をします。併せて、趣味や生きがい活動を通していきいきと活動しているシニア世代の方々の紹介も行います。

日時 平成31年2月3日(日) 10:00～15:00

会場 なのはなプラザ2階 にぎわい創造センター

内容 ● 登録団体紹介コーナー ● 団体実演コーナー ● 協賛団体コーナー
● いきいきシニア活動コーナー ● アトラクション ほか

入場無料

皆様の参加をお待ちしております!!



昨年度のシニアフェスタのようす



シニア活動プラザでは、シニア世代の社会参加やボランティア活動などに関する相談に応じています。また、社会活動団体の活動事例や地域行事の紹介、シニア関連の図書の貸し出しの他、学習研修会や各種講座セミナーなどを開催しております。詳しくはシニア活動プラザへお問い合わせください。

一関市シニア活動プラザ なのはなプラザ3階 TEL 0191-31-8118

生活困窮者自立相談支援センターのご案内

生活困窮者自立支援法施行にあたり「いのせき生活困窮者自立相談支援センター」を一関市社会福祉協議会に開設しております。

お金のこと、お仕事のこと、生活に困ったときは、お気軽にご相談ください。自立したいという気持ちを大切に、生活がよい方向に安定していけるように一緒に考えていきます。

①まずはご連絡を！

お電話でお話を聴き、その後、面談にて状況を広くお聴きします。相談員が何うこともできます。



金銭管理が苦手で
生活が不安…

ライフラインが
とまりそう…

働きたいけど
どうしたらいいか
分からない…

②相談内容の把握

相談を聴き、支援を考えます。他の機関に繋ぐ必要がある際は適切に繋がります。機関への同行もできます。



③支援計画

相談者と一緒に課題の解決に向けた目標を立て、支援を行います。



④継続して支援

自立した生活が続くよう、継続的に支援を行います。



出張相談会のお知らせ

12月14日（金）

10:00-11:30 室根保健センター

13:30-15:00 千厩農村勤労福祉センター

1月11日（金）

10:00-11:30 花泉総合福祉センター

13:30-15:00 川崎市民センター

2月8日（金）

10:00-11:30 藤沢市民センター

ご相談は、**生活保護を受給していない一関市・平泉町にお住まいの方が対象です。**

お問い合わせ：一関市社会福祉協議会 23-6020（平日 午前8時30分～午後5時）

歳末たすけあい募金～誰もが安心して暮らせる地域づくりのために～

歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として、12月1日より全国一斉に始まります。

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方が地域で安心して暮らすことができるように、また笑顔で新年を迎えられるよう地域の皆さまのご理解とご協力を得て、地域全体で「思いやり」と「助け合い」によってあたたかい真心をおくるための募金活動です。

皆さまからお寄せいただいた募金は、市内に住む生活に困っている方や障がいのある方に届けられます。

皆さまのあたたかい善意をどうぞよろしくお願いします。

目標額
15,926,000円



義援金を受け付けています

平成30年7月の豪雨や9月6日に発生した北海道胆振東部地震により、各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊等の寛大な被害が発生しました。共同募金委員会では、被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施しております。

1 募集期間

平成30年7月豪雨災害 平成30年12月31日（月）まで
北海道胆振東部地震災害 平成31年3月31日（日）まで

2 受入方法

①岩手県共同募金会一関市共同募金委員会の最寄りの地区事務所へお問い合わせください。

一関地区事務所：23-6020	花泉地区事務所：82-4002
大東地区事務所：71-1177	千厩地区事務所：53-2885
東山地区事務所：47-3238	室根地区事務所：64-3983
川崎地区事務所：43-4323	藤沢地区事務所：63-5122

②現金書留による義援金の送付

〒021-0831 岩手県盛岡市三本柳8-1-3 社会福祉法人岩手県共同募金会
※現金書留用封筒に「救助用郵便」と明記してください。郵便料金が免除されます。

共同募金会では、災害発生時に災害救助法の適用状況に応じて、被災者支援のための義援金を受け付けています。義援金は、災害により被災された方への見舞金としての性格を持つとともに、被災された方の当面の生活を支える資金として位置づけられています。

ご寄付いただいた義援金の全額を、被災都道府県行政の設置する義援金配分委員会を通し、被災者の皆さまにお見舞金としてお渡ししています。

皆様のご協力をお待ちしております。

本部

一関市民センター (第4回チャリティなのはな古本市) 様	15,761円
JAいわて平泉葬祭センター 様	69,421円
東北アルフレッサ株式会社 (旧 株式会社小田島) 様	車いす5台

一関支部

滝沢字一ノ沢	菅原 哲雄様	100,000円
	(故 菅原司人様の遺志により)	
真柴字中田	千葉 淳子様	3,000円

花泉支部

涌津字熊ノ倉	及川 達也様	100,000円
花泉字養子沢	佐々木 敬二様	100,000円
永井字杉則	及川 賢様	100,000円
	舞踊の会 様	10,000円
花泉天神クラブ 会長 佐藤 軍之助様	雑巾107枚	
磐乃井酒造株式会社 様	清酒14本	

大東支部

摺沢字沼田	菅原 美重子様	50,000円
大原字七切	小島 好男様	100,000円
大原字萱	小野寺 由郎様	30,000円
猿沢字町方	金野 源吉様	50,000円
浪民字八幡前	芦 勝様	50,000円
沖田社交ダンスサークル スイートピー	佐藤 秀子様	5,000円
一関市ゲートボール協会大東支部 支部長 那須 美知夫様		46,495円
大東芸術文化協会摺沢支部 実行委員長 小原 松一様		50,000円
	匿名	30,000円
摺沢字小沼	那須 美知夫様	タオル135枚
大原字中島	菊池 カツ子様	リハビリパンツ110枚
鳥海字細田	及川 ユキ子様	雑巾55枚
	匿名	はくパンツ32枚
		パッド798枚
		吸収シート324枚
	匿名	リハビリパンツ81枚
		紙オムツ26枚
		尿とりパッド214枚
		吸収パッド80枚
		おしりふき1パック
		からだタオル1パック

千厩支部

匿名	20,000円
----	---------

東山支部

松川字町裏ノ上	鈴木 勝様	100,000円
長坂字南山谷	鈴木 千秋様	100,000円
田河津字高金	佐藤 暢義様	50,000円
田河津字高金	佐藤 勇一様	50,000円
山神社奉納演芸会竹沢集落振興会 代表 菅原 信吉様		50,000円

室根支部

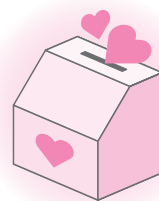
矢越字東楽	金野 忠三様	50,000円
折壁字月山下	岩 渕 淳様	50,000円
折壁字八幡沖	金野 敏子様	30,000円
折壁字聖沢	加藤 勝弘様	50,000円
折壁字屋中	佐藤 浩様	30,000円
折壁字笠松	志田 一男様	50,000円
折壁字大里	斎藤 久美様	50,000円
	匿名	200,000円

川崎支部

薄衣字畑の沢	神山 ツギヨ様	50,000円
薄衣字千石	小山 範輝様	100,000円
門崎字妻神	遠藤 ミドリ様	30,000円

藤沢支部

黄海字熊館	須藤 善弘様	100,000円
西口字切付	小野寺 義喜様	50,000円
千厩字下木六	藤沢 賞様	100,000円
藤沢字大母	佐藤 正敏様	50,000円
黄海字白石	伊東 孝一様	50,000円
徳田字前城	高橋 明様	50,000円
黄海字上中山	佐藤 明信様	100,000円
黄海字辻山	千葉 均様	100,000円
徳田字揚戸	三浦 洋悦様	6,860円
一文字流会 一文字 美咲様		30,000円



まごころ寄附の使い道

皆様からいただいたまごころ寄附は、社協だよりの発行、在宅介護者リフレッシュ事業費の一部に使われたほか、「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」「ボランティア事業」など、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ
http://www.ichinoseki-shakyo.com/ E-mail : info@ichinoseki-shakyo.com